

2024年度 日本土壤肥料学会九州支部例会プログラム

日時：令和6年12月12日（木）13時00分～10月13日（金）15時10分

会場：鹿児島大学 学習交流プラザ2階 学習交流ホール

2024年度 日本土壤肥料学会 九州支部例会 タイムスケジュール

12月12日（木）			
講演番号	講演日時	演者	座長
1	13:00 ~ 13:15	☆山口エンリケ重信	平山 裕介
2	13:15 ~ 13:30	☆池添優樹	
3	13:30 ~ 13:45	☆水本現喜	
4	13:45 ~ 14:00	☆潟山祐樹	
5	14:00 ~ 14:15	☆後藤航大	
	休憩（10分）		
6	14:25 ~ 14:40	☆西山雪乃	丸山 明子
7	14:40 ~ 14:55	☆池田卓弥	
8	14:55 ~ 15:10	☆藤 康樹	
9	15:10 ~ 15:25	☆矢野俊一	
	休憩（10分）		
10	15:35 ~ 15:50	☆永野美希	金城 和俊
11	15:50 ~ 16:05	☆島田由佳	
12	16:05 ~ 16:20	☆牛島 慧	
13	16:20 ~ 16:35	☆八田匠音	
	休憩（10分）		
	16:45 ~ 16:50	支部賞授賞式	
	16:50 ~ 17:20	支部学術賞記念講演 藤富 慎一 氏（福岡県農林業総合試験場）	
	17:20 ~ 17:50	九州土壤肥料研究サロン I	
	18:00 ~ 20:00	懇親会	
12月13日（金）			
講演番号	講演日時	演者	座長
14	9:15 ~ 9:30	古江広治	正司 和之
15	9:30 ~ 9:45	白尾 吏	
16	9:45 ~ 10:00	川崎諒也	
17	10:00 ~ 10:15	八坂和也	
	休憩（30分）		
18	10:45 ~ 11:00	吉留悠太	白尾 謙典
19	11:00 ~ 11:15	正司和之	
20	11:15 ~ 11:30	佐伯雄一	
21	11:30 ~ 11:45	平山裕介	
	休憩（75分）		
22	13:00 ~ 13:15	田中一成	白尾 吏
23	13:15 ~ 13:30	中野恵子	
24	13:30 ~ 13:45	加藤貴浩	
25	13:45 ~ 14:00	金城和俊	
	休憩（10分）		
	14:10 ~ 14:40	九州土壤肥料研究サロン II（話題があれば実施）	
	14:40 ~ 15:10	支部総会（サロン II が開催されない場合14:10~14:40）	

発表時間10分、質疑応答4分

演者の前に☆が付く発表は、九州支部若手研究者優秀発表賞選考対象講演

第1日目(12月12日)

一般講演(13時00分~16時35分)

13時00分~14時15分 座長:平山 裕介(長崎県農林技術開発センター)

1. 水田転換畑における土壌硬度と透水性の関係
○山口エンリケ重信¹・岩田幸良²・原 貴洋³・野見山綾介³ (¹九大院生資環 ²九大院農 ³農研機構九沖縄農研)
2. 異なる灌漑方法によるアスパラガス柵板式高畝栽培の畝内圧力水頭分布の違い
○池添優樹¹・岩田幸良²・宮本輝仁³・柳井洋介⁴ (¹九大院生資環 ²九大院農 ³農研機構農工研 ⁴農研機構野花研)
3. 佐賀平坦部水田の水稻-麦二毛作体系における有機物長期連用が地力及び収量に及ぼす影響
○水本現喜・正司和之(佐賀農試セ)
4. サトウキビ株出し多収品種「はるのおうぎ」の窒素収奪量の推定
○潟山祐樹・勝田雅人・井上健一(鹿児島農総セ徳之島)
5. AIを活用したキャベツの出荷サイズ予測技術の開発
○後藤航大・久保田梨沙・玉井光秀(大分県農林水産研究指導センター農業研究部)

14時25分~15時25分 座長:丸山 明子(九州大学大学院農学研究院)

6. トマト栽培におけるホウ素含有液肥の施用が生育及び果実品質に及ぼす影響
○西山雪乃¹・木藤圭次郎²・荒木雅登¹・酒井泰良¹・柴戸靖志¹ (¹福岡県農林業総合試験場 ²OATアグリオ株式会社)
7. メヒシバ, ササゲ, リョクトウ, クロタリアの生育と土壌特性の関係
-土壌pHと可給態リン酸が及ぼす影響-
○池田卓弥¹・Ei Phyu Thae²・森裕樹²・平舘俊太郎² (¹九大生資環 ²九大院農)
8. 塩ストレス条件下におけるシバ属の有用性評価
○藤 康樹¹・山本昭洋²・橋口正嗣³・佐伯雄一²・明石 良² (¹宮崎大院農²宮崎大農³宮崎大地域)
9. ダイズ根粒菌混合接種による窒素固定量のコントロール
-宿主の遺伝子発現による窒素固定活性評価の試み-
○矢野俊一¹・山本昭洋²・佐伯雄一² (¹宮崎大院農工 ²宮崎大農)

15時35分~16時35分 座長:金城 和利(琉球大学農学部)

10. 窒素と亜鉛の異なる施肥量がチャ葉の成分におよぼす影響
○永野美希¹・河野美加²・中嶋周作²・児崎章憲²・山本昭洋³・佐伯雄一³ (¹宮崎大院農 ²TOMATEC株式会社 ³宮崎大農)
11. 茶園用ゼオライト入り指定混合肥料レコアップ®833
八坂和也・○島田由佳・清水康成・中島健児・松元 順(菱東肥料株式会社)

12. 個別粒子の元素組成に基づいた粘土の化学構造解析
○牛島 慧¹・足立達朗²・森 裕樹³・平館俊太郎³ (¹九大生資環 ²九大院比文 ³九大院農)
13. メスバウアー分光法による遊離酸化鉄キャラクタリゼーションのための予備的検討
－合成フェリハイドライトのゲータイトへの変化過程の観察－
○八田匠音¹・樗木直也¹・尾上昌平²・赤木 功¹ (¹鹿児島大農 ²鹿児島大学先端科学研究推進センター)

日本土壤肥料学会九州支部賞授賞式 (16 時 45 分～16 時 50 分)

支部学術賞：農耕地における肥料成分の溶脱とその機構に関する研究
藤富 慎一 (福岡県農林業総合試験場)

日本土壤肥料学会九州支部賞受賞講演 (16 時 50 分～17 時 20 分)

座長：平館 俊太郎 (九州大学大学院農学研究院)

九州土壤肥料研究サロン I (17 時 20 分～17 時 50 分)

座長：平館 俊太郎 (九州大学大学院農学研究院)

懇親会 (18:00～20:00)

場所：鹿児島大学 学習交流プラザ 1 階 ラウンジ

第2日目 (12月13日)

一般講演 (9 時 15 分～14 時 00 分)

9 時 15 分～10 時 15 分 座長：正司 和之 (佐賀県農業試験研究センター)

14. 鹿児島県における施設野菜ほ場のリン酸蓄積実態
古江広治 (鹿児島県農業共済組合臨床検査研修センター西部検査所)
15. サツマイモ罹病残渣の無病化に向けた堆肥化条件の検証
○白尾 吏¹・本田 傑¹・相本涼子² (¹鹿児島農総セ ²鹿児島県農政部)
16. 県産家畜ふん堆肥を原料とした混合堆肥複合肥料の窒素肥効評価 (第2報)
○川寄諒也・勝田雅人・上蘭一郎 (鹿農総セ)
17. 菌体りん酸肥料の位置付けと化成肥料の開発
○八坂和也・新納貴之・小野慎太郎・松元 順 (菱東肥料株式会社)

10時45分～11時45分 座長：白尾 謙典（熊本県農業研究センター）

18. 簡易な養液栽培装置を用いたキュウリ用養液処方の検討と養分吸収量の把握
吉留悠太（宮崎県総合農業試験場）
19. 中生露地栽培タマネギの大球化回避のための定植時期及び窒素施肥量の検討
○正司和之¹・水本現喜¹・竹下大樹¹・古田明子¹・福永正照^{1,2}・山口史子^{1,3}・陣内宏亮^{1,4}
（¹佐賀農試セ ²現佐賀農大 ³現佐賀茶試 ⁴現佐賀唐津農林）
20. 塩ストレス条件下における*S. fredii*ダイズ根粒菌の根粒着生優占化機構に関する研究
仁田脇義和¹・安河内孝晃²・直野晋也²・山本昭洋³・○佐伯雄一³（¹宮崎大院農工総 ²宮崎大院農 ³宮崎大農）
21. 可給態窒素を加味した施肥法開発に向けて
－タマネギ栽培における減肥基準の作成－
○平山裕介¹・山口通仁²・伊勢拓洋³・大井義弘¹・芳野 豊⁴（¹長崎農技セ ²長崎県県央振興局 ³JA
ながさき県央 ⁴元長崎農技セ）

13時00分～14時00分 座長：白尾 吏（鹿児島県農業開発総合センター）

22. 水田への有機物施用がメタン発生量に与える影響
○田中一成¹・水上浩之²・柿内俊輔¹（¹熊本農研セ ²熊本産技セ）
23. 振動ローラ式乾田直播による水稻栽培ほ場からのCH₄およびN₂O放出
○中野恵子¹・渡邊修一¹・淵山律子¹・中嶋美幸²・浪川茉莉²（¹農研機構九沖研 ²農研機構東北研）
24. 転炉スラグで酸性矯正した黒ボク土圃場における様々な品目の収量・品質等の評価
○加藤貴浩・山野秀真・玉井光秀（大分県農林水産研究指導センター農業研究部）
25. 黄色土（国頭マージ）における玄武岩混合による小麦生育への影響と炭素貯留効果
○金城和俊・山浦優大（琉球大農）

九州土壤肥料研究サロンⅡ（14時10分～14時40分）

座長：平館 俊太郎（九州大学大学院農学研究院）

日本土壤肥料学会九州支部 総会（14時40分～15時10分）

（研究サロンⅡが開催されない場合は14:10～14:40に支部総会）